

# 北地域まちづくり新聞

(発行) 大口町北地域自治組織 (協力) 大口町 地域振興課

かわら版

第29号

2015.4.1

## 第2回定期総会を5月9日(土)に開催

大口町北地域自治組織第2回定期総会を開催します。総会では、新年度事業等について協議します。ぜひ、傍聴にお越しください。

日時 平成27年5月9日(土)  
午前10時から  
場所 大口町健康文化センター  
4階 ほほえみホール

## 新入学児童・保護者に防犯啓発チラシを配布 防犯事業部会

最近、子どもを狙った犯罪(連れ去り、いたずら)が多発していることから、入学式に新入学児童・保護者に防犯啓発チラシを配布し、注意喚起を呼び掛けます。

小学校入学後は、登下校等、保護者の目が届かない機会が増加します。犯罪に巻き込まれないようにするためには、保護者や地域の防犯意識の向上はもちろん、子ども自身も危機意識を持つことが不可欠です。

家庭・地域で協力し、犯罪から子ども達を守りましょう。



## まちづくりレポート



3月1日(日)に大口町健康文化センターで「まちづくり協働フォーラム 2015」(主催まちなっと大口・大口町)が開催されました。

フォーラムでは、青色防犯パトロール活動や標語・ポスター・作文募集事業等の北地域自治組織の活動について発表しました。



発表する藤田副会長

私たちは、大口町北地域自治組織とともにまちづくりに取り組んでいます。

工作機械のグローバルブランド

# Mazak

Your Partner for Innovation

ヤマザキマザック株式会社

有志の皆さんと  
五条川の保存活動を  
進めています。

大口町 NPO 登録団体  
わくわくおおぐち21



## 最優秀賞・入賞作品紹介

☞防災事業部会 作文最優秀作品

### 「長野県北部じしん」から学ぶこと 大口北小4年生

11月22日、22時19分に、長野県北部をしんげん地とするしん度6弱の地しんがおきました。この時間、ぼくは、いつものようにねていたので、次の日おきてニュースを見て、びっくりしました。1階部分がくずれてしまい、2階建ての家が1階建てのようになっていたり、車庫がこわれて、車がつぶれてしまっているえいぞうがニュースで流れていました。一見すると、何のひ害がないように見えても、家の中はぐちゃぐちゃになっている家もありました。

これだけのひ害にあったにもかかわらず、死者が一人もでなかったことは、すごいなあと思いました。

そのわけは、「地いきの連けい」にあったようです。くずれた家の中にとり残された人を、近所の人、消防の人、みんなで声をかけ、協力して救出したそうです。

このちいきの人たちは、日ごろから近所付き合いがあり、横のつながりが強かったため、どこの家にどういう人が住んでいたかをみんなが知っていたので、しゅんびんな救出作業が出来たそうです。

ぼくは、幸いにも、今までさい害にあったことがありません。でも、いざという時のために、この地いきの人たちのように、日ごろから近所付き合いを大切にしていきたいと思いました。

さい害は、いつやってくるか、分かりません。ぼくは、学校で、ひなん訓練を行う時、実際にさい害がおこった時のことなんて想像もしないで、何となく言われるがままにやっていました。でも、これからは真けんに取り組んで、本当にさい害がおきた時にそなえたいと思いました。

最後に、さい害は家族がいっしょにいる時に起きるとはかぎりません。日ごろから家族でひなん場所、連絡のとり方などを話し合っておかなければいけないなと思いました。そして「いざ」という時に備えたいと思います。

\*原文のまま。また、現物は縦書きであるため、数字は漢字で表記されている。

☞防災事業部会 標語最優秀作品

『日々訓練 いざという時 役に立つ』 H・Kさん

◆防災事業部会 標語入賞作品

『災害時には 手を取り合って 避難所へ』 パンダさん

◆防災事業部会 標語入賞作品

『地域の絆 愛と備えで 命を守る』 北 二郎さん

## 🌀環境事業部会 作文最優秀作品

## 「ゴミ」について 大口北小2年生

ぼくは、地いきのゴミひろいに何かさんかしたことがあります。

ゴミひろいに行くまで、ぼくは、

「めんどくさいなあ」

といつも思っていました。

でも、ゴミひろいをはじめると、おちているゴミのおおさにびっくりしました。いつもとおっている道ろに、こんなにゴミがおちているなんておもってもみませんでした。

どうろのすみには、おかしのふくろやジュースのかん、ペットボトルがたくさんありました。とくにおおかったのが、タバコのすいがらでした。

ぼくは、

「タバコに火がついていて、もしも何かにもえうつって火じになったらどうするんだろう。道ろはゴミばこじゃないのに…」

と、思いました。

ゴミひろいをはじめる前は、めんどくさいと思っていたぼくも、ゴミひろいをはじめたら、む中になってひろっていました。

ゴミひろいがおわると、みんなが、

「ごくろうさま。がんばったね。」

といってくれて、とてもうれしかったです。

でも、ぼくは、ゴミを作らない心がけもひつようだと思います。

おばあちゃんは、

「むかしは、とうふやさかなは入れものをもって買いに行っていたんだよ。」

と、おしえてくれました。

スーパーに、買いものに行くと、入れものに入ったとうふやさかなを買わないといけません。ぼくは、むかしの方は、

「ゴミを出さない買いもののしかたをしていたんだなあ。」

と、思いました。

ぼくも、おばあちゃんにおしえてもらいながら、少しでも、ゴミを作らない生活を心がけたいと思いました。そして、できてしまったゴミはきちんと分別しようと思います。

\*原文のまま。

## 🌀環境事業部会 標語最優秀作品

『捨てるまえ ちゃんとしようよ ゴミ仕分け』 宮原 佑実さん

## ◆環境事業部会 標語入賞作品

『燃えるゴミ 資源ごみ 分別してます 我が家では』 北 二郎さん

## ◆環境事業部会 標語入賞作品

『燃やさない 思いで仕分け 減らすゴミ』 北 文子さん

※防犯事業部会 標語最優秀作品

『防犯は 地域みんなで 持つ意識』

匿名希望

◆防犯事業部会 標語入賞作品

『犯罪を しないさせない みんなの目』

宮原 秀明さん

◆防犯事業部会 標語入賞作品

『青色パトロールで 明るく住みよい 北地域』

服部 恵一さん

※福祉事業部会 標語最優秀作品

『支え合い 住みよい地域 明るい笑顔』

前田 金宏さん

◆福祉事業部会 標語入賞作品

『助け合い 人と人との 輪ができる』

M・Kさん

◆福祉事業部会 標語入賞作品

『立ち寄り 声掛け 支え合う 愛と絆の地域です』 北 文子さん

今月号では、標語、作文の最優秀賞及び入賞作品を掲載します。ポスターの最優秀賞及び入賞作品は、後日紹介します。

※本号から、横書きに変更しました。また、平成27年4月から役場組織変更により、担当課が町民安全課から地域振興課にかわりました。

※ キ リ ト リ ※

**あなたのご意見・アイデアを記入してください。**

「こんな時に助け合えるといいな」「地域のみんなでこんなことをやってみたい！」など、日頃思っていることはありませんか？大口町北地域自治組織では、そういったご意見について一緒に考え、住み良い北地域づくりをしていきたいと考えています。たくさんのご意見お待ちしております。

ご協力いただける方は、切り取って、  
役場地域振興課（FAX95-5721）  
または、お近くの理事・地域委員に  
お渡しください。

